



**ITbM**  
Nagoya University



進路で悩む学生へ

# Lab. 見学会 vol. 1

名古屋大学

トランスフォーマティブ生命分子研究所



日 時

## 3月28日(水)

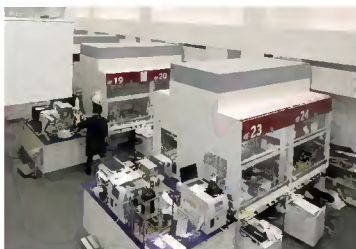
集合時間 9時30分  
 集合場所 地下鉄名城線『名古屋大学駅 2番出口』  
 終了予定 12時頃 現地解散  
 参加費用 無料

主催  
 トランスフォーマティブ生命分子研究所, FRACTAL

お問合せ先

FRACTAL

TEL: 080-9730-3106 担当: 境



↑ ITbM 4F 実験室

ITbM は生命システムを最新鋭の研究施設で「発見・可視化・制御」するための分子を、デザインおよび創出する世界的な分子研究拠点を目指す。

Lab. = Laboratory (意: 研究室)  
 (写真提供: ITbM)



**ITbM**  
Nagoya University

名古屋大学  
トランスフォーマティブ生命分子研究所  
(Institute of Transformative Bio-Molecules)

進路で悩む学生へ

# Lab. 見学会

Lab.=Laboratory (意:研究室)



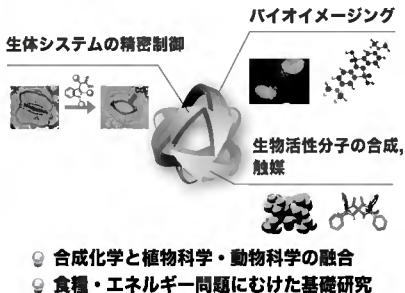
**合**成化学, 触媒化学, システム生命科学,  
動植物科学を核に世界トップレベルの研究を進める。  
生命システムを「発見・可視化・制御」するための  
分子をデザインし, 創出する世界的な分子研究拠点  
を目指す。独自の「分子活性化・変換触媒」を分子  
設計学と理論化学のサポートを得ながら, 適用する  
ことである。これは先例のない試みであり,  
ITbM はこれに取り組む世界唯一の研究拠点である。



ITbM 棟には, 理学部と工学部, 農学部の実験室が入って  
おり, 活躍する大学生も多い。化学・生物学関連分野に  
おいて真に大きな波及効果をもたらす  
「トランスフォーマティブ生命分子」を生み出し, さらに  
世界中の研究者がこれらを活用できるようにすることに  
研究目標をおいている。

ITbM は wpi (世界トップレベル研究拠点プログラム) の  
採択拠点のひとつである。

ITbM で研究をすることを目標に受験する学生も存在し  
ており, 見学会では間近で最先端の声と空気を吸収する  
チャンスとも言える。



**最**新鋭の研究設備を多く取り揃え, 実験室には  
ドラフトチャンバー(局所排気設備)がずらりと並ぶ。  
ITbMには合成化学, 植物科学, 動物科学, 理論科学の分野で  
世界をリードする研究者が主任研究者(PI)として参画している  
各PIはそれぞれ研究グループを率いているが, グループの枠  
組みは非常に柔軟かつ有機的であり, 研究グループの枠にとら  
われない組織作りを進めている。

ITbM Web Site <http://www.itbm.nagoya-u.ac.jp>

## 申込方法

E-mail [fractal.sakai@outlook.com](mailto:fractal.sakai@outlook.com)  
or  
・お名前・ご連絡先・参加人数を送信して下さい。  
TEL 080-9730-3106 担当 境(サカイ)  
※締切 8月25日 18時まで



FRACTAL  
〒444-0813

愛知県岡崎市羽根町長田 2-1

(写真提供: ITbM, 文: ITbM, 境宏樹)